

★水遊び★どこまで水が飛んでいくな？

7月の子どもの様子 そら組

夏の遊びと言えば水！野菜のお世話をしながら自分たちも水遊びを始め、その後は色水づくり、色水シャボン玉と水に触れながらいろいろな遊びを楽しみました。楽しみにしていたプールも始まり、暑さに負けず元気に遊んでいます♪

～ねらい～

- ・夏の健康で安全な生活の仕方を知り、進んで行う
- ・夏の自然現象や身近な動植物の生長や変化に関心をもって関わろうとする。
- ・様々な素材や道具を使い、考えたり、試したり、工夫したりして遊ぶ楽しさを味わう。



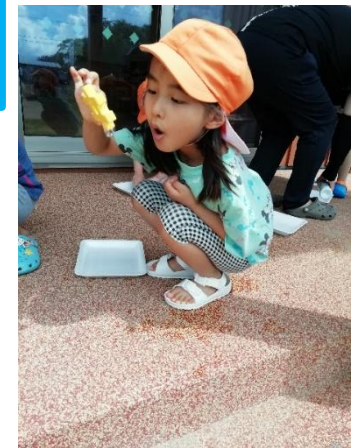
水鉄砲を使って、空に向かって勢いよくシューっと飛ばし、自分にかかるそれはそれは大興奮♪自然と友達と距離を競ったり、的をめがけて飛ばしたりした繰り返し楽しんでいました。夏ならではの開放的な遊びが続いています。



そらくみ「じっけんけんしつ」



不思議な色水 (色水+シャボン液)



色水作りを経験したところで、「実験」という言葉がすっかり気に入った子どもたち。「不思議な水」と名付けてシャボン液を用意し、そこに色水を加えて拭いてみると色の付いたシャボン玉ができました。「実験成功！」という子どももいれば、思うように膨らまず何度も試す子どももいました。ブロックや手でもやってみていましたよ。上手い出来ない経験が次にできた時の大きな自信につながるので、この経験もさせてあげたいと思いながら子どもたちに関わっています。この遊びを画用紙にうつすことで、アート作品となり、園内に飾られています😊

ぬりえをした子どもたちが「マーカーの色が変わった」とつぶやいたことから始まった色水遊び。『実験』という言葉をつけるだけで、子どもたちの知的好奇心はアップ😊そこで、色水を作るところから始めることに。紙に1色のマーカーで色をつけ、それを水に入れると…「色でたー！」と喜び、次は色水を混ぜてみました。「あーいい方法ある」と紙に3色のマーカーで色を付けると、一気に色が混ざって出てくることに気付いたお友達はまるで博士のようにみんなから拍手をもらいました。遊んでいく中で友達の色が作りたいと思えば「どうやったの？」と聞き、できた色の違いを比べたり、大きさの違うカップを並べ量の違いをクイズにしたりと、ちびっこ博士の探究心が育まれていると感じた遊びでした。

夏野菜のパワー！



夏野菜の収穫もできるようになり、ようやくトマトが真っ赤になりました♡キュウリも型を使って育て、切ると星やハート型のキュウリになり、子どもたちは嬉しそうです♡毎日暑くてみんな水やりをする時間は確保できませんが、交代で頑張っています。収穫した野菜の数、形、長さなど比べていますよ。収穫した野菜を使ってカレー作りもしました。

